

2020年10月1日

## **セガサミー、電子契約を導入。リモートワークにおける業務環境を整備**

**with コロナ時代の多様な働き方に対応した業務効率の改善**

**10月1日より主要会社で導入し、順次グループ各社に展開へ**

セガサミーグループ(持株会社:セガサミーホールディングス株式会社、本社:東京都品川区、代表取締役社長グループ COO:里見治紀)は、電子契約(※)を10月1日より本格導入いたします。グループの主要会社であるセガサミーホールディングス、セガグループ、セガ、サミーの4社より導入を開始し、順次、グループ各社へ展開していきます。

セガサミーグループでは、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、従業員の安心・安全を確保すべく、緊急事態宣言時には一部施設従事者を除く国内全従業員を一斉に、原則在宅勤務に切り替えました。現在においても事業、業務特性に応じて在宅勤務と事業所勤務を組み合わせた働き方にシフトすることで、生産性の維持向上と更なる感染拡大の防止、抑制に努めています。このように、当グループにおいても新型コロナウイルスの影響により、リモートワークが浸透するなど働き方が多様化し、それに伴い業務環境も大きく変化しています。

このような業務環境の変化に合わせた業務効率改善の一環として、この度電子契約を本格導入することとしました。既に先行して一部のグループ会社で導入しておりましたが、この度の本格導入によってペーパーレス化、押印作業の省略化が更に推し進められ、リモートワーク環境においてもスムーズな契約業務が可能となります。

なお、導入に当たっては、お取引先様のご理解、ご協力のもと進め、契約の電子化促進に努めてまいります。

セガサミーグループは、この度の電子契約の導入のように、DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進など、with コロナ時代の働き方に対応した業務改善を今後も続けていき、従業員が多様な働き方を選択しやすい環境づくりを行うと共に、更なる業務効率化、生産性の向上に取り組むことで、お客様に良質な製品・サービスをタイムリーにご提供できる体制を整えてまいります。

※ 電子契約とは、書面の契約書に印鑑を押印する代わりに、電子文書に電子署名することで締結し、企業のサーバやクラウドストレージなどに電子データを保管する契約方式。電子契約の導入により、作業の早期化や業務効率化、郵送料等の費用削減、サーバ上で一元的なデータベース管理による文書改ざんや紛失等のリスク削減などのメリットが見込まれる。